

2021/07/30 (予定) **機能追加**

インターネットバンキングとの連携による入金明細の取得に対応 他2件

目次

- 取引銀行
 - インターネットバンキングとの連携による入金明細の取得に対応
- 規程
 - 『勘定奉行』と連携して仕訳伝票を作成する場合に、摘要にセットする売上傳票の項目を選択可能
- 奉行連携
 - 『勘定奉行11/10/8シリーズ』と連携して仕訳伝票を作成する場合に、仕訳伝票No.の桁数を増やしたい

取引銀行

インターネットバンキングとの連携による入金明細の取得に対応

連携するには、[法人口座] メニューの[基本] ページで「口座連携で使用する」にチェックを付けます。

対応メニュー

[法人情報 - 取引銀行 - 法人口座] メニュー
[債権管理 - 入金処理 - 入金情報 - 銀行入金明細] メニュー

規程

『勘定奉行』と連携して仕訳伝票を作成する場合に、摘要にセットする売上傳票の項目を選択可能

売上傳票と同時に登録される債権伝票について、売上摘要にセットする売上傳票の項目を、請求先略称、摘要1・2・3、商品、備考から選べるようになりました。

[債権管理規程] メニューの[債権管理] ページの「売上摘要」で設定します。

これにより、債権伝票から作成する仕訳伝票の摘要に、「売上摘要」で設定した項目をセットできます。

使用できる条件

『Sシステム』をご利用の場合

対応メニュー

[法人情報 - 規程 - 債権管理規程] メニュー

奉行連携

『勘定奉行11／10／8シリーズ』と連携して仕訳伝票を作成する場合に、仕訳伝票No.の桁数を増やしたい

仕訳伝票No.の桁数を6～15桁で設定できるようになりました。

対応メニュー

〔債権管理 - 奉行連携 - 仕訳伝票 - 仕訳伝票初期設定〕メニュー

内容については、変更または次回以降へ延期する場合があります。